iOS での SSL-VPN トンネルのご利用について

SSL-VPN トンネル(通信内容が暗号化された仮想的な専用回線)は、自宅から学内のネットワークへ接続する際に、あたかも端末が学内にあるかのように接続させる仕組みです。

ご利用には、VPN クライアント(接続するためのアプリ)のインストールが必要です。Windows、Mac、iOS、Android の各 OS に合わせて 4 種類の VPN クライアントが用意されています。

ここでは iOS 環境での説明をしていますが基本的な設定内容はどの OS でも同様です。 お使いの環境に合わせて適宜読み替えてご利用ください。

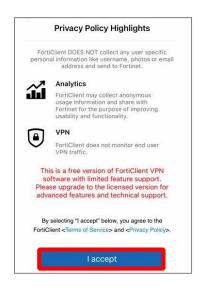
■ VPN アプリ(ForticlientVPN)のインストールと初期設定

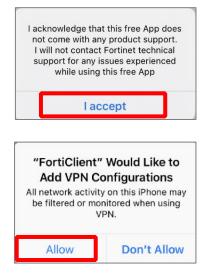
1. App Store から「FortiClient VPN」をダウンロードしてインストールし、起動します。



2. 初回起動時のみ確認画面が表示されます。

下記のような同意画面が表示された場合は、「I accept」「I accept」「Allow(許可)」を選択します。 ※Touch ID を求められた場合は指紋認証してください。





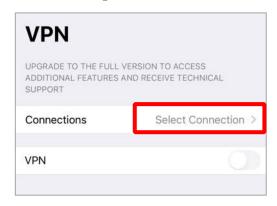
3. 「"FortiClientVPN"が VPN 構成の追加を求めています。」と表示された場合は、「許可」をタップします。



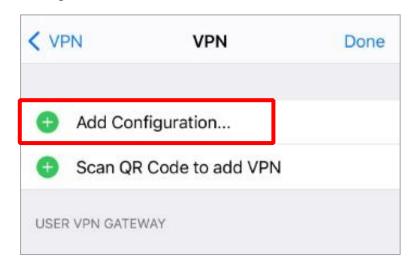
4. 下記の確認画面が表示された場合は、iOS端末のパスワードを入力します。



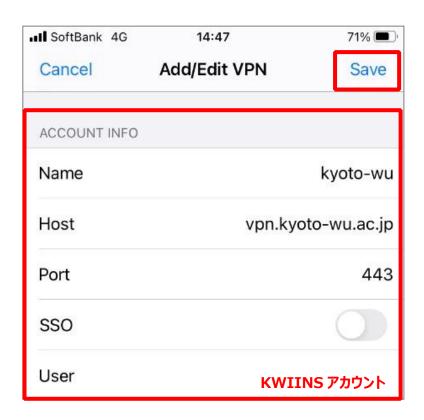
5. 「Select Connection」をクリック



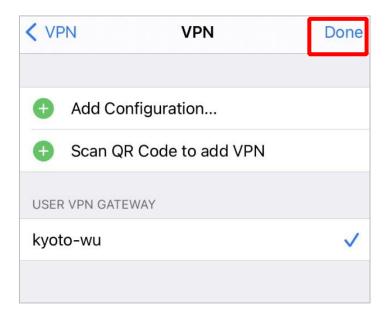
6. 「Add Configuration」をタップします。



7. ACCOUNT INFO 画面で下記の通り設定し「Save」をタップします。
「KWIINS アカウント」の欄には自分のユーザ名を入力します。



8. USER VPN GATEWAY 欄に"Kyoto-wu"が追加された事を確認し、「Done」をタップします。



9. 「Edit」をタップし設定は完了です。



■ VPN 接続を有効にする

1. 「FortiClient」を起動し、「VPN」アイコンをタップします。



2. Connections 欄に「kyoto-wu」が選択されていることを確認し、「VPN」欄のスイッチを右にスワイプして接続を有効化(緑色)します。



3. ユーザ名とパスワードを入力し、「OK」をタップします。



4. 「Status」が「Connected」(接続済)になっており、その下の欄に接続情報が表示されていれば VPN 接続は完了です。



右上(もしくは左上)のアイコンが「 ぱっぱ 」ではなく、「 VPN 」になっているときは VPN 接続していることを示しています。

学内のネットワークに直接接続しているときと同じように利用できます。

利用終了時は下記の手順で VPN 接続を無効にしてください。

※ご注意※

「FortiClient」を使って VPN 接続しているときは、そのままで 学内向けの Web サービス (図書館 電子の蔵など) が利用できます。

重ねて「学内用ページ」(https://vpn.kyoto-wu.ac.jp)へログインしないでください。

(重ねて「学内用ページ」にログインすると、「Maruzen eBook Library」などが利用できなくなります。)

下記の URL などから、直接ホームページにアクセスしてご利用ください。

「京都女子大学 図書館」https://lib.kyoto-wu.ac.jp/drupal/

「図書館 電子の蔵」 https://lib.kyoto-wu.ac.jp/drupal/ja/node/58

■ VPN 接続を無効にする

1. 「FortiClientVPN」を起動し、「VPN」アイコンをタップします。



2. 「VPN」欄のスイッチを左にスワイプして接続を無効化(灰色)します。



以上で VPN 接続は終了します。

- 2回目以降、SSL-VPNトンネルを利用する際にはFortiClientVPNを起動し、
- 「■VPN 接続を有効にする」「■VPN 接続を無効にする」手順を参考にお使いください。